

定例会議資料	令和5年度定期監査の実施結果等について	令和6年4月17日 会計課
<p><b>1 実施期間等</b> 令和5年5月から同年11月までの間、全所属を対象に実施 (令和4年度の会計書類全般を対象)</p> <p><b>2 重点項目</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 適正な会計経理の推進について</li><li>(2) 職員の能力向上に向けた取組状況について</li><li>(3) 捜査費執行に係る指導教養状況について</li><li>(4) 遺失拾得業務に係る指導教養状況について</li></ul> <p><b>3 実施結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 適正な会計経理の推進について 適正に処理されている所属がある一方で、必要事項の記載漏れ、事務処理の遅延、書類の未作成など、事務処理に関する職員の理解不足やチェックが不十分と認められる所属があったことから、適正な会計経理を実践していくため、より一層チェック機能の強化を図る必要が認められた。</li><li>(2) 職員の能力向上に向けた取組状況について 業務に関する報告・連絡・相談を徹底することで、幹部による若手職員の業務進捗状況を把握し、実務を通じて速やかな指導を行いつつ、未経験の業務を積極的に行わせるなど、若手の早期育成に向けた取組が見られた。</li><li>(3) 捜査費執行に係る指導教養状況について 各所属とも、捜査費の執行に関する基本的な手続は理解しており、不適正事案の未然防止や積極的な執行に関する指導・教養が行われていた。</li><li>(4) 遺失拾得業務に係る指導教養状況について 各署とも、署員に対して指導・教養が行われているが、今年度は、遺失物管理システムが警察共通基盤に移行し、事務処理に大きな変更があったことから、新システムに関する指導教養に注力していく必要がある。</li></ul> <p><b>4 令和6年度の実施予定</b> 5月から11月までの間、全所属を対象に、令和5年度の会計書類全般及び職員の能力向上に向けた取組み、指導・教養状況について実施する予定</p>		

定例会議資料	春の連休期間中の山岳遭難防止について	令和6年4月17日 地域課
--------	--------------------	------------------

## 1 期間

令和6年4月27日（土）～5月6日（月）

## 2 過去5年間における期間中での山岳遭難発生状況

## (1) 県内

年 発生状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数（件）	0	0	0	1	2
遭難者数（人）	0	0	0	1	2
死者	0	0	0	0	0
行方不明者	0	0	0	0	0
負傷者	0	0	0	1	0
無事救助	0	0	0	0	2

## (2) 全国

年 発生状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数（件）	164	80	157	155	156
遭難者数（人）	207	89	191	180	178
死者	23	17	26	10	11
行方不明者	1	0	3	7	1
負傷者	76	29	54	80	69
無事救助	107	43	108	83	97

## 3 過去5年間における県内での山岳遭難発生状況

年 発生状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数（件）	4	7	5	12	7
遭難者数（人）	4(1)	7(4)	5(4)	22(14)	9(4)
死者・行方不明者	0	2(1)	1(1)	1(1)	0
負傷者	2	2(1)	0	6(5)	2(2)
無事救助	2(1)	3(2)	4(3)	15(8)	7(2)

※ 括弧内は、内数で高齢者（65歳以上）を示す。

## 4 警察の取組

## (1) 広報活動の推進

- ミニ広報紙等の配布、県警ホームページ・SNS・ラジオを活用した広報
- 二次元コード「QR」による「登山届」提出の促進

## (2) 関係機関等との連携

- 「遭難ZERO協定」（ヤママップ）の締結
- 県（防災ヘリ）及び消防との連携の強化

## (3) 救助体制の構築

- 山岳救助指導員の指定、署山岳救助隊の編制
- 山岳遭難救助訓練の実施



【登山届QR】

定例会議資料	SNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況等について	令和6年4月17日 組織犯罪対策課																																																																																																																																				
<p><b>1 SNS型投資・ロマンス詐欺</b></p> <p>(1) SNS型投資詐欺は、SNS等を通じて非対面で、投資をすれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示する方法などにより安心感を与え、架空の投資を継続させながら、投資金名目や利益の出勤手数料名目などで金銭等をだまし取る詐欺</p> <p>(2) SNS型ロマンス詐欺は、SNS等を通じて非対面で、恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資名目などで金銭等をだまし取る、又は、架空の事実を口実とし、交際の継続等を前提とした各種名目で金銭等をだまし取る詐欺</p> <p><b>2 県内の発生状況（令和6年1月～3月）</b></p> <p>(1) 被害認知件数・被害額</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>令和6年</th> <th>SNS型投資</th> <th>SNS型ロマンス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知件数</td> <td>12件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">合計24件</td> </tr> <tr> <td>被害額(約)</td> <td>3億266万円</td> <td>1億3,547万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">合計4億3,813万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 被害者の年齢層</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>被害種別</th> <th>被害者</th> <th>10歳代</th> <th>20歳代</th> <th>30歳代</th> <th>40歳代</th> <th>50歳代</th> <th>60歳代</th> <th>70歳代</th> <th>80歳代</th> <th>90歳代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">SNS型投資</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>男性 3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>女性 9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">SNS型ロマンス</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>男性 7</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>女性 5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>3 SNS型投資・ロマンス詐欺と特殊詐欺</b></p> <p>(1) SNS型投資・ロマンス詐欺と特殊詐欺の差異（別の類型の詐欺と位置づけ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特殊詐欺は、不特定多数の相手をいきなりだましにかかり心理的動揺を利用</li> <li>SNS型投資・ロマンス詐欺は、人間関係を構築する過程が先にあり、その構築した人間関係（心理的安心感）を利用</li> </ul> <p>(2) 対策推進体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNS型投資・ロマンス詐欺の取締りや抑止対策は、組織犯罪対策課を中心に、特殊詐欺対策及び匿名・流動型犯罪グループ対策と一体的に推進</li> <li>SNS型投資・ロマンス詐欺対策プロジェクト・チームの設置</li> </ul> <p>(3) 特殊詐欺の被害受理件数・被害額の修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年3月、警察庁がSNS型投資・ロマンス詐欺の統計を開始</li> <li>令和6年1～3月に把握した特殊詐欺について、SNS型投資・ロマンス詐欺の定義との該当性に基づき修正を実施</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">【修正前】</th> <th colspan="4">【修正後】</th> </tr> <tr> <th>令和6年3月末</th> <th>SNS型投資</th> <th>SNS型ロマンス</th> <th>特殊詐欺</th> <th>令和6年3月末</th> <th>SNS型投資</th> <th>SNS型ロマンス</th> <th>特殊詐欺</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知件数</td> <td>4件</td> <td>12件</td> <td rowspan="2">17件</td> <td>認知件数</td> <td>12件</td> <td>12件</td> <td rowspan="2">9件</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">合計16件</td> <td></td> <td colspan="2">合計24件</td> </tr> <tr> <td>被害額(約)</td> <td>6,453万円</td> <td>1億3,547万円</td> <td rowspan="2">2億5,752万円</td> <td>被害額(約)</td> <td>3億266万円</td> <td>1億3,547万円</td> <td rowspan="2">1,939万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">合計2億円</td> <td></td> <td colspan="2">合計4億3,813万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※特殊詐欺「金融商品詐欺」として計上していた8件を「SNS型投資詐欺」に変更修正  ※2(1)のSNS型投資・ロマンス詐欺の被害認知件数・被害額は修正後のもの</p>			令和6年	SNS型投資	SNS型ロマンス	認知件数	12件	12件		合計24件		被害額(約)	3億266万円	1億3,547万円		合計4億3,813万円		被害種別	被害者	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	SNS型投資	12	0	0	0	1	3	7	0	1	0	男性 3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	女性 9	0	0	0	1	3	4	0	1	0	SNS型ロマンス	12	0	1	0	2	2	6	1	0	0	男性 7	0	1	0	1	2	2	1	0	0	女性 5	0	0	0	1	0	4	0	0	0	【修正前】				【修正後】				令和6年3月末	SNS型投資	SNS型ロマンス	特殊詐欺	令和6年3月末	SNS型投資	SNS型ロマンス	特殊詐欺	認知件数	4件	12件	17件	認知件数	12件	12件	9件		合計16件			合計24件		被害額(約)	6,453万円	1億3,547万円	2億5,752万円	被害額(約)	3億266万円	1億3,547万円	1,939万円		合計2億円			合計4億3,813万円	
令和6年	SNS型投資	SNS型ロマンス																																																																																																																																				
認知件数	12件	12件																																																																																																																																				
	合計24件																																																																																																																																					
被害額(約)	3億266万円	1億3,547万円																																																																																																																																				
	合計4億3,813万円																																																																																																																																					
被害種別	被害者	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代																																																																																																																												
SNS型投資	12	0	0	0	1	3	7	0	1	0																																																																																																																												
	男性 3	0	0	0	0	0	3	0	0	0																																																																																																																												
	女性 9	0	0	0	1	3	4	0	1	0																																																																																																																												
SNS型ロマンス	12	0	1	0	2	2	6	1	0	0																																																																																																																												
	男性 7	0	1	0	1	2	2	1	0	0																																																																																																																												
	女性 5	0	0	0	1	0	4	0	0	0																																																																																																																												
【修正前】				【修正後】																																																																																																																																		
令和6年3月末	SNS型投資	SNS型ロマンス	特殊詐欺	令和6年3月末	SNS型投資	SNS型ロマンス	特殊詐欺																																																																																																																															
認知件数	4件	12件	17件	認知件数	12件	12件	9件																																																																																																																															
	合計16件				合計24件																																																																																																																																	
被害額(約)	6,453万円	1億3,547万円	2億5,752万円	被害額(約)	3億266万円	1億3,547万円	1,939万円																																																																																																																															
	合計2億円				合計4億3,813万円																																																																																																																																	